

第1回湘南なぎさ荘の「これから」についての説明会

日時：2024年1月31日（水）午前10時から午前10時55分まで

会場：湘南なぎさ荘 大広間3

説明会参加者：8名

市事務局：高齢者支援課、企画政策課、湘南なぎさ荘指定管理者、

資料：第1回湘南なぎさ荘の「これから」についての説明会（別紙）

【議事概要】

◇事務局

資料に基づき事務局から説明

○ご質問・ご意見1

複合化とはどういったものなのか。

◇事務局

未確定ではあるが、鶴沼市民センターの建て替えの際、建物の中になぎさ荘の機能を一部持っていくことを検討している。鶴沼市民センターと複合化できるのか、何の機能を持っていくのかは未定である。

今日の説明会では、

①湘南なぎさ荘の建て替えは、現状の場所では難しいということ。

②湘南なぎさ荘のどんな機能を残していくのか、利用者の皆様からの実際の声をお聞きすること。

2点が主旨となっている。

○ご質問・ご意見2

建て替えはいつ頃になるのか。

◇事務局

今後のスケジュールはまだ決まっていない。現段階では、湘南なぎさ荘の再整備の話が出ているということ、同じ場所での建て替えは難しいことをご説明させていただいている。

○ご質問・ご意見3

公共施設の数の縮減を行う理由はなにか。

◇事務局

費用が1番の理由である。

○ご質問・ご意見 4

今日の説明会の主旨は何か、利用者からどんな意見が欲しいのか。

◇事務局

今日の説明会は、湘南なぎさ荘の今後についての説明の入口と考えている。湘南なぎさ荘のどんな機能を今後残していくのか、利用者の皆様からの実際の声をお聞きしたい。すまいるバスの運行エリアの検討や、年齢制限なく、共生社会が実現できるような施設も1つの選択肢だと思う。今後の施設について、利用者の方やいきいき長寿プランという計画の策定委員さんのご意見をもらいながら、一緒に検討していきたい。

○ご意見

- ・老人福祉センターの「福祉」という言葉が時代遅れだと思う。高齢者と子どもと一緒に1日過ごせるような施設がいい。
- ・八部公園に立派なお風呂があるため、お風呂は必要ないと思う。鶴沼市民センターと複合化するのは大賛成である。
- ・湘南すまいるバスの運行について、辻堂方面までバスが回る必要はないと思う。市民センターと複合化されるのであれば、鶴沼市民センターを中心とした範囲で運行するのがいい。
- ・家で一人になってしまう高齢者が複数人で集まれる場があればとてもいいと思う。
- ・今は75歳まで働いている方が多く、「福祉」という言葉を使うのであれば、80歳以上の方が利用対象になると思う。
- ・今後、このような説明会を鶴沼市民センター再整備の説明会と合同で行ってほしい。お風呂については八部公園のお風呂など既存の施設の機能も併せて整理してほしい。
- ・八部公園のお風呂は料金が高く、湘南なぎさ荘のお風呂の代わりに利用する人は少ないと思う。

○ご質問・ご意見 5

土地が狭いのであれば、高さのある建物にすればいいと思う。

◇事務局

鶴沼市民センターのエリアは建物の高さ制限が12mになっているため、2階建てが限度だと考えている。限られた面積でどんな機能を持つていくのかは、利用者の方々の声を聞きながら検討していきたい。

○ご質問・ご意見 6

- ・建設時期はいつになるのか。

◇事務局

時期は未定である。現在の施設は修繕を繰り返しながら使用し続け、建物の耐用年数や、

機能をどこに残していくのか検討する必要がある。

市としては既存の施設から間を開けずに、機能を移動させたいと考えている。新しい建物は現在と違う場所になるので、新旧の建物を並行で利用しながら、閉館期間無く引っ越しができるのがメリットだと考えている。

○ご質問・ご意見 6

複合施設になるのであれば、どのくらいの期間で計画をまとめていくのか。

◇事務局

鶴沼市民センターとの複合化となれば、基本構想を考えていくのは令和6年度中となる。

○ご質問・ご意見 7

今後このような意見を集める場が設けられると思うが、他のやすらぎ荘、こぶし荘の利用者の声も集めて3センター分の意見を集約した建物にしてもらいたい。

◇事務局

やすらぎ荘も急斜面の土地に位置するため、同じ場所での建て替えは難しい。複合化を視野に入れながら、適する場所を探していく。

○ご質問・ご意見 8

複合施設となった場合は、それぞれの利用者間で分け隔てなく利用できたらいい。

◇事務局

3館それぞれの在り方、それぞれの施設の良さを生かした施設にしていきたい。現在のような年齢制限を設けるのではなく、利用者の方にとって必要な機能を増やしたり、柔軟に検討していきたいと考えている。

2、3月中にアンケートを実施予定のため、ご協力いただきたい。また、何かご意見があれば随時高齢者支援課までご連絡いただきたい。

以 上